

床材料、構法の概要と性能評価方法および推奨値(案)

—かたさおよび振動, 音, 接触感など関連する性能を中心に—

【テーマ・講師】

1. 床材料, 構法の概要とそれぞれの特徴

2. 床に要求される性能と性能評価方法のあり方

3. 「日本建築学会床工事 WG」が選定した性能評価方法と性能の推奨値(案)

東京工業大学 大学院理工学研究科 准教授 工学博士 横山 裕 氏

4. 床表面のかたさに起因する足元の安定性, いたさ, 足ざわりの評価方法

ものづくり大学 技能工芸学部 教授 博士(工学) 高橋 宏樹 氏

5. 各種動作時の床のかたさ, 振動, 衝撃音の評価方法, 測定方法

東京工業大学 大学院理工学研究科 准教授 工学博士 横山 裕 氏

6. 転倒衝突時の床のかたさの評価方法

東京工業大学 大学院情報理工学研究科 准教授 工学博士 三上 貴正 氏

◇ 日 時 : 平成24年6月19日(火) 10:00~16:30

◇ 会 場 : きゅりあん・講習室 東京都品川区東大井5-18-1(会場地図はお送りします)

Tel03-5479-4100 JR・東急・りんかい線 大井町駅下車徒歩1分

＜開催にあたって＞

床は、建築物内で絶えず人間が触れている唯一の建築部位である。どのような材料, 構法の床を設計, 選択するかで、その空間の日常の安全性や快適性は大きく変わってくる。安定成長期に入って久しい現在、床に対する要求項目や水準は、とりまく環境や施主あるいは建築物使用者の考え方などにより様々である。このような状況の中、設計者が、多種多様な材料, 構法の中から要求に見合った床を合理的に設計, 選択するためには、性能の概念の導入が必要不可欠となる。これに対し、床の開発, 製造者は、性能値を用いて、開発目標を設定したり、製品の特性, 優れた点をアピールしたりすることにより、社会の要求に的確かつ効率的に対応することが肝要となる。

本セミナーでは、はじめに、我が国で用いられている様々な材料, 構法の床やそれぞれの特徴を体系的に紹介するとともに、床開発, 設計, 選択のキーワードとなる性能について、その概念を含めた基本的な事項および考え方などを解説する。つぎに、今後より一層の普及, 活用が見込まれる「日本建築学会床工事 WG」選定の性能評価方法および性能の推奨値(案)について、その概要を選定, 策定経緯も含めて説明する。続いて、床に要求される性能のうち、人間が接触した際の床の鉛直方向の挙動が大きく影響するかたさおよび振動, 音, 接触感などを対象に、講演者らの研究グループがこれまでに確立した性能評価方法を、それぞれの研究経過とあわせて解説する。また、関連する近年の動向も、適宜紹介する。

動作や接触方法により種々変化するかたさや振動, 衝撃音, 接触感などに、床の材料, 構法のどの部分のどのような挙動が影響するのか、性能と物性との関係を体系的に理解することにより、要求性能に見合った床の開発, 設計, 選択のための示唆が得られれば幸いである。

主催：情報開発(www.joho-kk.co.jp)

<プログラム>

6月19日(火)

1. 床材料, 構法の概要とそれぞれの特徴 (10:00~10:20)

- ・床材料, 構法の体系的分類
- ・床材料, 構法と性能との関係の概要

2. 床に要求される性能と性能評価方法のあり方 (10:20~10:40)

- ・性能の概念と床に要求される性能項目および性能評価方法の整備状況
- ・性能評価方法の具備すべき要件と枠組み

3. 「日本建築学会床工事WG」が選定した性能評価方法と性能の推奨値(案)

- ・妥当な性能評価方法の選定
 - ・性能の推奨値(案)の策定方針
- (10:40~11:00)

東京工業大学 大学院理工学研究科建築学専攻 准教授 工学博士 横山 裕 氏

4. 床表面のかたさに起因する足元の安定性, いたさ, 足ざわりの評価方法

- ・足元の安定性からみた床表面のかたさの評価方法とその研究経過
 - ・接触時のいたさ, 足ざわりからみた床の評価方法とその研究経過
- (11:00~12:15)

ものづくり大学 技能工芸学部 教授 博士(工学) 高橋 宏樹 氏

5. 各種動作時の床のかたさ, 振動, 衝撃音の評価方法, 測定方法 (13:00~15:00)

- ・各種動作時の床のかたさの評価方法とその研究経過および近年の動向
- ・人間の動作により発生する床振動の評価方法とその研究経過および近年の動向
- ・歩行時に発生する床衝撃音の測定方法 1. すべり関連の J I S 規格

東京工業大学 大学院理工学研究科建築学専攻 准教授 工学博士 横山 裕 氏

6. 転倒衝突時の床のかたさの評価方法 (15:15~16:15)

- ・転倒による頭部衝突時の床のかたさの評価方法とその研究経過
- ・転倒による身体各部位衝突時の床のかたさの評価方法とその研究経過

東京工業大学 大学院情報理工学研究科情報環境学専攻 准教授 工学博士 三上 貴正 氏

7. 質疑応答 三上貴正氏, 横山 裕氏, 高橋宏樹氏 (16:15~16:30)

<昼食(12:15~13:00)/コーヒープレーク(15:00~15:15)>

申込先・申込方法 (FAX・MAILにてお申し込みください)

(株)情報開発 〒144-0045 東京都大田区南六郷 3-21-9-101

FAX 03(3733)8236 E-mail: info@joho-kk.co.jp

*お問い合わせ先 TEL 03(3737)5765

参加費 (テキスト・昼食代・消費税含む)

1名につき、42,000円。2名以上の場合、1名につき 38,000円。

*原則として開催日前日までにお支払い下さい。都合があれば後日で結構ですが予定日をお知らせ下さい。*2名以上の取り扱いは同一申込書での申込みに限ります。*参加費の払い戻しはいたしません、都合の悪い場合は代理の方をお願いします。*席順は申込み順となります。

支払方法 (銀行振込でお願いします) 口座名:(株)情報開発

*銀行振込 三井住友銀行京橋支店 6561610(当座) 三井住友銀行東京中央支店 2790772(普通) みずほ銀行京橋支店 1237183(普通)

三菱東京UFJ銀行八重洲通支店 4197084(普通)

(FAXの場合は切り取らずにご送信ください)

参加申込書<床材料・構法と性能評価法、推奨値>

NO.

会社名		所在地 〒	TEL
			FAX
ご氏名	ご所属・役職		<input type="checkbox"/> 参加費 (消費税含む) 42,000円 38,000円×()名
備考	E-mail ()		<input type="checkbox"/> 請求書 (要・不要) <申込先>情報開発 FAX03(3733)8236